

# 令和5年度 指定管理者モニタリング評価表

## 1. 施設の概要等

施設の概要	施設の名称	YONETSU - KANささおか		担当課	清掃センター			
	所在地	あわら市笹岡第32字88番地2		開設年月日	平成8年10月			
	施設設置目的	圏域住民の福祉増進に寄与するとともに、健康と体力づくりの増進を図るため設置						
	施設内容	敷地面積 12,000㎡ 延床面積 2,600㎡ 一部鉄骨鉄筋コンクリート造 平屋建 【プール】流水プール・25m×3コース直線プール・幼児用プール・ウォータースライダー・ジャグジー 【風呂】一般風呂・薬風呂・水風呂・露天風呂・サウナ 休憩室・レストラン・談話室・ホール・屋外に多目的芝生広場・駐車場						
	指定管理者	イワシタ物産株式会社		選定方法	公募(応募者数2)			
	指定期間	令和2年4月1日 ~ 令和7年3月31日 (5年間)		(4年目)				
	指定管理者の主な業務	YONETSU - KANささおかの管理運営に関する基本協定書、管理運営業務仕様書等に定めた業務 管理運営に関する業務 (利用の案内・受付、利用料徴収、プール監視、設備機器運転及び監視保守、広報、多目的芝生広場管理、自主事業の実施等) 維持管理業務 (保安警備、清掃、各設備保守管理業務等)						
	利用料金制の導入	有		無		指定管理料	有	
	施設の利用状況等	指標 (単位)	利用目標	利用実績	前年度実績	対目標比 (%)	対前年比 (%)	備考
		入館者数 (人)	145,300	161,682	136,158	111.27%	118.75%	
利用料収入 (円)		46,016,000	54,622,100	44,017,300	118.70%	124.09%		
自主事業収入 (円)		39,376,000	48,002,865	38,900,591	121.91%	123.40%		
【特記事項】								
収支	指定管理者収支(令和5年度)							
		項目	予算額	決算額				
	収入	指定管理料	40,300,000	40,300,000				
		入館料	45,916,000	54,491,100				
		利用料	100,000	131,000				
		自主事業収入	39,376,000	48,002,865				
		電気補助金	0	2,550,000				
		計	125,692,000	145,474,965				
	支出	人件費	45,500,000	53,250,688				
		消耗品費	3,990,000	6,552,232				
		光熱水費	36,546,000	32,719,012				
		修繕料	1,400,000	1,783,850				
		宣伝費	2,280,000	1,062,092				
		通信料	216,000	265,945				
		保険料	320,000	290,300				
委託料		6,961,000	7,146,980					
原材料費		18,308,000	22,479,637					
その他	10,150,000	14,743,877						
計	125,671,000	140,294,613						
損益		21,000	5,180,352					

## 2. 利用者による評価

利用者アンケート	実施時期	令和5年4月1日 ~ 令和6年3月31日				
	調査対象	入館者				
調査結果	調査方法	受付で入館者に無作為配布・アンケートBOX・電子アンケート				
	調査対象数	178人 (男性51人、女性95人、未回答32人)				
	【利用者の満足度】	大変満足	やや満足	ふつう	やや不満	大変悪い
利用者からの意見・要望等	満足度	49%	36%	11%	3%	1%
	意見・要望	ハロウィンイベントは良かった のんびりでできて過ごしやすい 男性サウナのトリュウイベントが良かった 安くて子供連れにも良かった 年パスを作ってほしい プールの水が汚い 分かりやすい館内案内図がほしい JRで来られる交通網を作ってほしい 年配の清掃スタッフにやる気を感じられない 安くておいしいお菓子を置いてほしい お風呂のシャワー水量が少ないところがある 体を洗わずにプールに入る人が多い 注文後食材切れで、オーダー変更したが、出てくるのが遅くキャンセルした できないなら変更時に言ってほしい どうしても子供に手が欲しい時に、私服でプール内に入り夫を手伝っていたら「私服では入れません」とスタッフに言われた。杓子定規すぎるのではないかと				

## 3. 指定管理者による自己評価

令和5年度の自己評価	5か年の4年目になります。新型コロナウイルスの影響もほぼ無くなり、入館者数も毎月1万人を確実に出せる店舗となりました。この4年間で築き上げた店舗の方向性が上手く世間と迎合し、着実にご利用者の増加という形で結果が出て来ております。プールがあるという施設の特徴を活かし、お子様連れのご家族を取り込む形でご利用者を増やして参りましたが、4年目の変化としてお風呂を主体としたご家族利用の増加が顕著に見られるようになりました。今までは夏の繁忙期とそれ以外の閑散期という印象でしたが、閑散期において、お風呂のみでもご家族でご利用いただける施設にパワーアップしたような感じです。まさにオールラウンダー的な施設になった事で、12ヶ月の全月間において昨対を上回る結果を残すことが出来ました。自主事業部門においても季節による来館者の需要なども考慮したメニューや商品展開を行い効率を優先した「質より量」を実践することで売上に繋げることが出来、自主事業部門においても過去最高の結果を残すことが出来ました。営業状況には満足の結果を残せた年度ではありましたが、昨年から続く電気代・原材料費の高騰なども終わりが見えず、売上に見合った利益収入にまだまだという結果の一年でした。
今後の目標	近隣の競合店舗では次年度より回数券の値上げが実施されます。いよいよもって「当館でも」という状況です。自主事業部門での値上げには限界があり、現状においてその限界に達している状況でもあります。値上げという判断は苦渋であるため、ご英断をお願い致します。 経年による設備の老朽化や、ゆとりあるスタッフの労働環境なども踏まえて、次年度より夏期の7月、8月においても月イチの休館日を取得する予定です。夏期の2ヶ月の休館日なしは設備においても多大なる負荷がかかり、例年秋に休館やトラブル対応に追われる事も多く、近年は設備の老朽化によって発生するトラブルも多いことから判断となります。また近年の労働環境の変化と、繁忙期中のスタッフの休息も判断材料の一つとさせていただきます。

## 4. 組合の評価

指定管理の成果等	昨今のブームに沿った利用者へのサービスや家族利用を念頭にいた自主事業の実施など様々なイベントを企画し、入館者が令和5年度目標値を11.3%上回る16万人を超えたことは評価できる。 利用者増に伴う施設内の混乱も、経験値からなるスキルを以て柔軟に対応できている。
今後の課題	近隣施設の料金改定やプール休止等の影響により微増ながら利用者増に繋がったと思うが、現状の利用者を確保するため、更なるサービス向上に努めていただきたい。 日々の設備管理において、巡回者名の記帳、巡回時における異常や平素と異なる事案の連絡や引継ぎができるよう、点検簿に記入するなどして、設備の管理にも注力していただきたい。また、設備や備品等の軽微な補修や交換は、業者任せで行わず、スタッフが作業を行うよう技術の習得に努めてほしい。 日々の点検等に疎かな部分が見受けられるが、十分な人員を確保し運営に努めていただきたい。 館内の安全確保を図るうえで、通路には物を置かない工夫をしていただきたい。 今後も感染対策に万全を期し、老若男女が楽しめる施設サービスに努めていただきたい。

判断の基準		組合評価	指定管理者自己評価
S	極めて良好		
A	良好	B	A
B	標準		
C	要改善		
D	早急な改善が必要		